

2020 年干支 福耳ねずみのよろい編みミニマフラー



デザイン／天使のあみちゃんくらぶ
企画／ART de GENKI

できあがりサイズ
長さ：約 80cm 幅：約 7cm

【作り方～全体の流れ～】① マフラーを編みます。

- ② マフラーの端に、続けてねずみのボディを編みます。
- ③ 頭・耳・鼻のパーツを編みます。
- ④ 頭に手芸わたを入れ、耳と顔を付けます。
- ⑤ 編んでおいたボディと頭をとじ付け、後頭部をマフラーに縫い付けます。

【マフラー編み方】

- ① くさり30目作り、輪にして長編みを1段編みます。
※ 後で編み始めを絞る時に使いますので、編みはじめの糸は長めに残しておきます。
- ② 2段目からは「よろい編み」で編みます。
- ③ 5段ほど編んだら、残しておいた糸を使って、編み始め部分を絞ります。
- ④ 続きを編みます。(合計60段)

※ 短めが良い場合は、希望の長さになった時点でねずみのボディを編みません。
通し口として、マフラーの丈が10cm短くなることを意識して長さを決めてください。



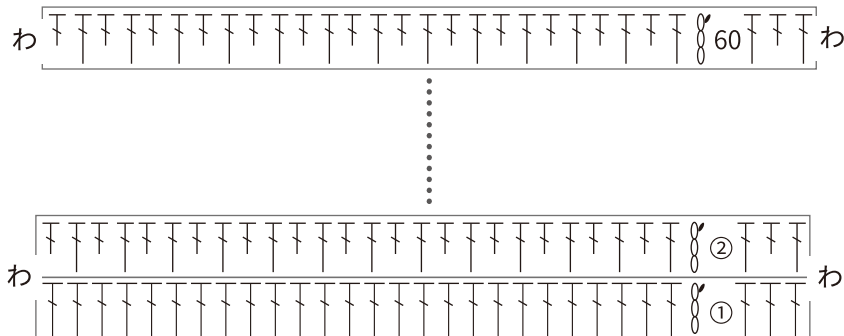
【用具】

42-406 かぎ針「アミュレ」6/0号
<https://clover.co.jp/products/42406>

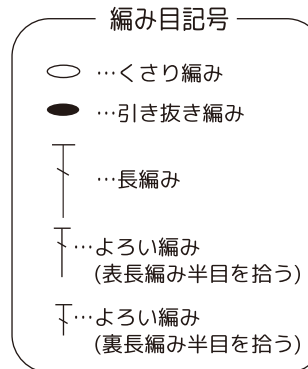
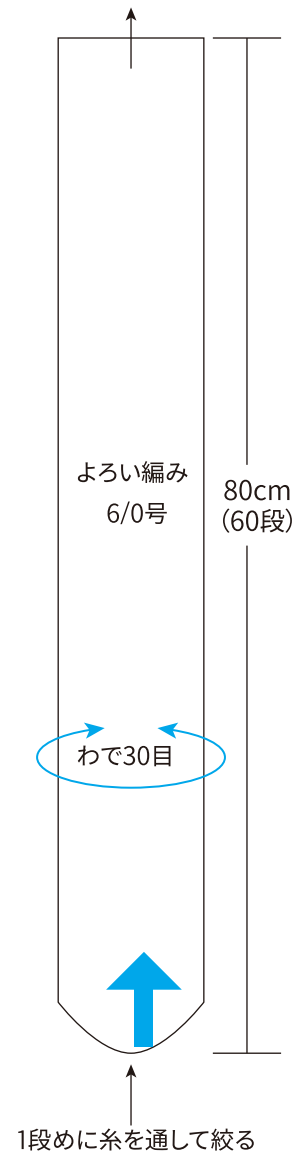
とじ針

【材料】

並太モヘアアルパカ毛糸 (2玉)
中細毛糸 (黒：刺しゅう用) 適宜
目玉：黒ビーズ or ボタンなどお好みで
手芸わた 適宜

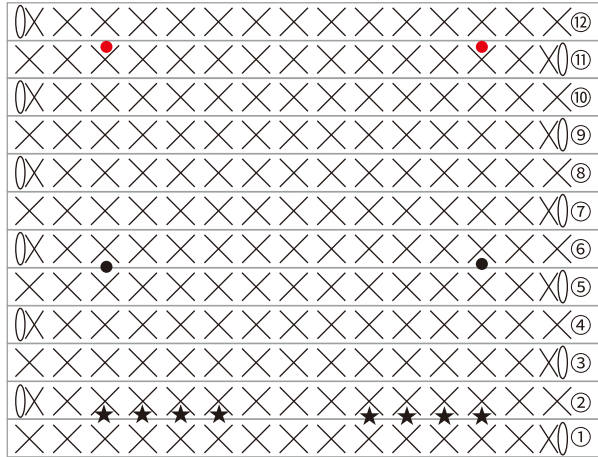


ねずみのボディを編む



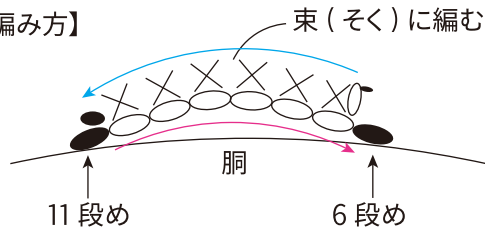
1段めに糸を通して絞る

【ボディ】



- ★…くさり3目のピコット
- …手付け位置
- …くさり編みの引き抜き位置

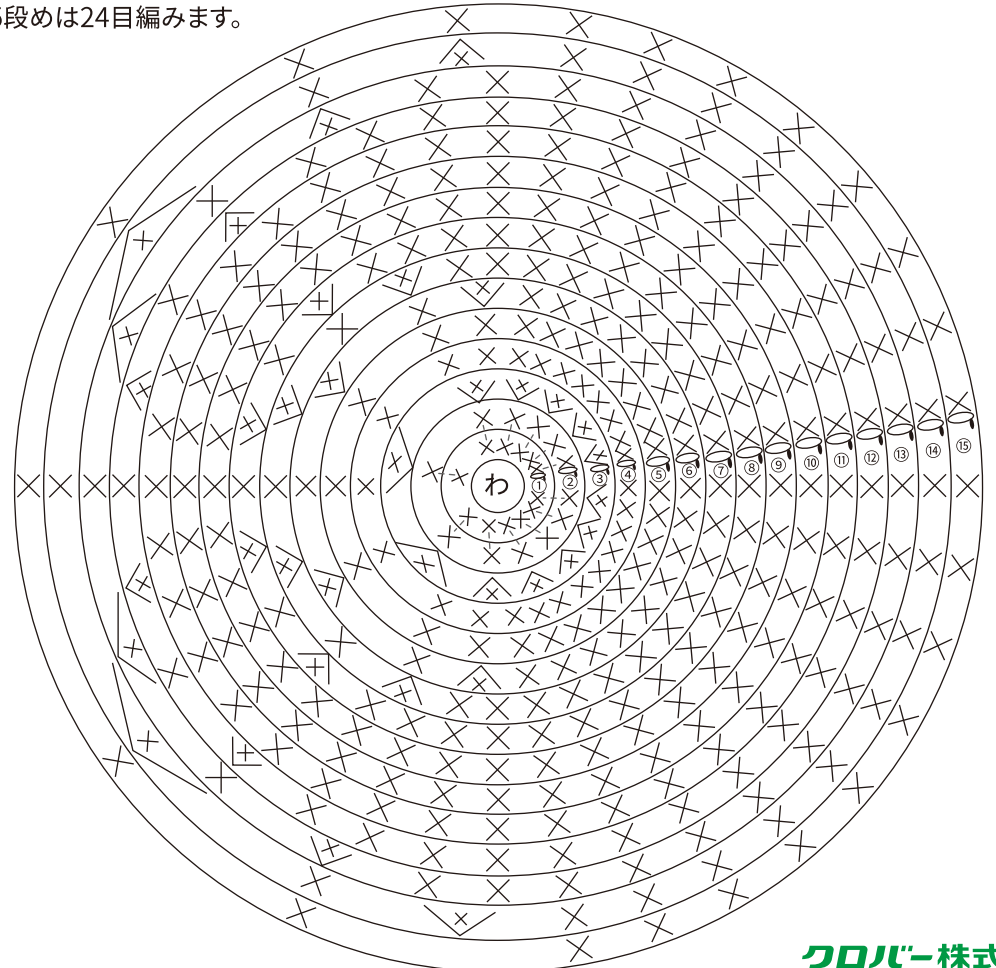
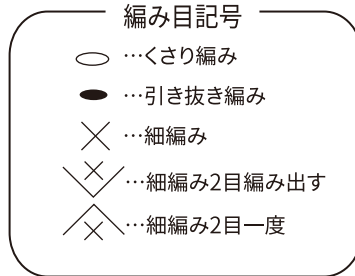
【手の編み方】



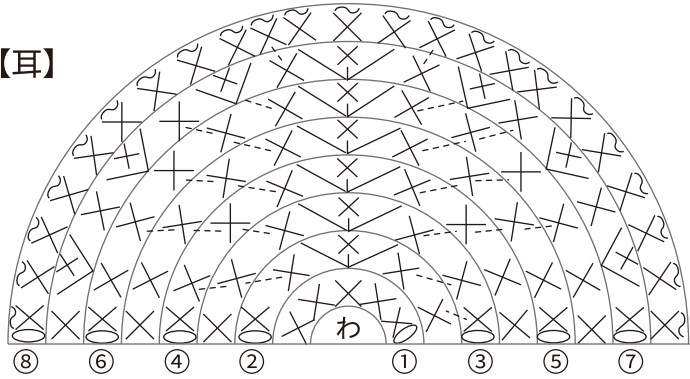
- ① マフラー本体を平らにし、目を重ねて15目拾います。
- ② 2段めは、★の位置に「くさり3目のピコット」を編みながら端まで編みます。
- ③ 3段めは、★の位置はピコットを倒して前の段の細編みの足に細編みを編みます。
- ④ 11段めは、●位置に手を編みます。
手は、「くさり6目→5段下に引き抜く→くさり1目で立ち上がり→細編み6目を束(そく)に編む→元の所に引き抜く」で編みます。
- ⑤
- ⑥ 図を参照して、もう片方の手を編んでから最後まで編みます。



【頭】

- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを12目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。
- ② 2段め・3段めは細編み12目(増減なし)編みます。
- ③ 4段めで24目に増やし、5段めも24目で編みます。
- ④ 6～8段めで顔のふくらみを作ります。
図を参照して、6段め(28目)、7段め(32目)、8段め(36目)に増し目します。
- ⑤ 9～11段めは36目で編みます。(増減なし)
- ⑥ 12～14段めで減目して顔のあごを作ります。
図を参照して、12段め(32目)、13段め(28目)、14段め(24目)に減目します。
- ⑦ 15段めは24目編みます。



【耳】



☆編み目記号  ...細編み3目編み出す
 ...バック細編み

【鼻】

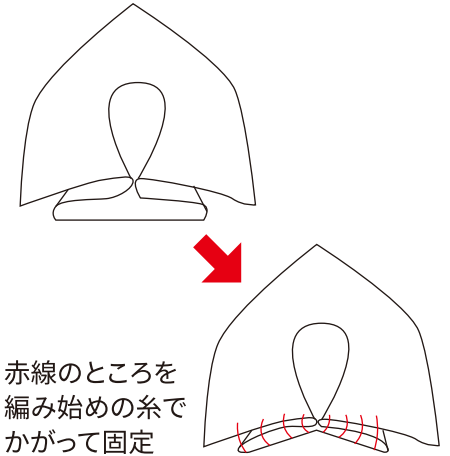


① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを6目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。

【仕上げ】

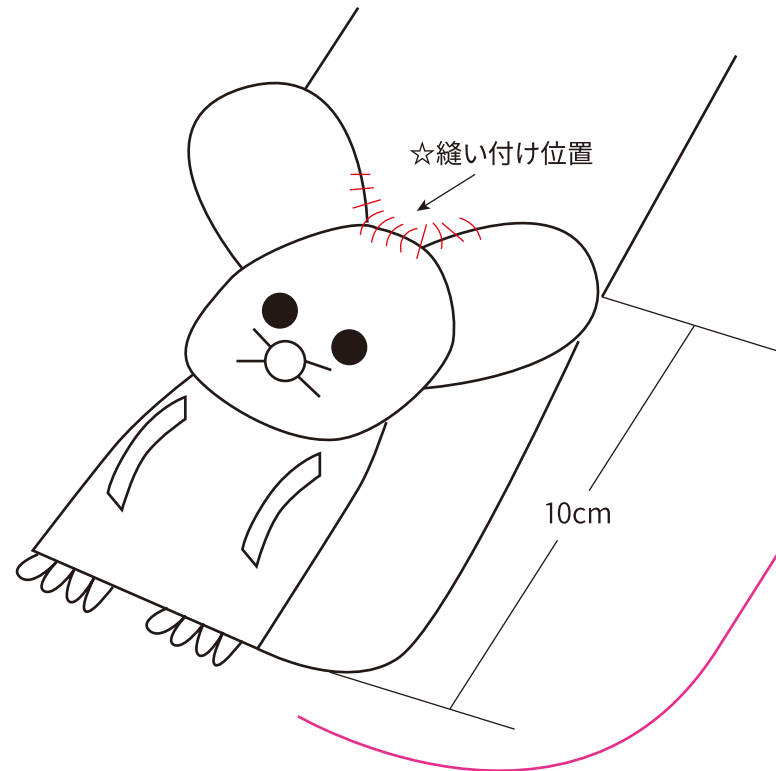
- ① 頭に手芸わたを入れ、耳と顔を付けます。
- ② 編んでおいたボディと頭をとじ付け、マフラーに縫い付けます。

【図2】



※赤線のところを編み始めの糸でかがって固定

- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを5目編みます。
- ② 2段めからは往復して編みます。
- ③ 図を参照して8段編みます。
- ④ 同じものをもう1個編みます。
- ⑤ 図2を参照して耳部分をたたみ、編み始めの糸で折ったところを固定しておきます。



マフラー本体を矢印の方向に折り、耳の端が10cmのところに来るようにして縫い付けます。